

## 土地売買等届出書エクセルファイルの各シートにおける保護設定について

土地売買等届出書エクセルファイルにおける、各シートの保護設定は以下の通りとなっています。

### 1. Sheet「マニュアル」

シートの保護は設定されていないため、自由に編集できます

### 2. Sheet「入力フォーム」

必須区分、入力欄及び入力内容以外にシートの保護が設定されており、編集不可となっています。ただし、入力欄の中でも 66 行目の「都道府県名」だけは、行政用シートの 18 行目の「都道府県・政令指定都市名」に連動したデータが表示されるようになっているため、シート保護対象となっており編集不可となっています。

また、必須区分の編集については、必須から任意への変更等を実施する場合を考慮し編集可としました。

編集方法については、「6. 必須区分の編集方法」を参照してください。

### 3. Sheet「土地売買等届出書」

別添 1 の 2『土地売買等届出書（事後届出標準様式）における保護設定について』の黄色部分は、Excel の数式が埋め込まれているため保護されており、編集できません。それ以外の部分は編集可能で、文言の軽微な修正等が行えます。

### 4. Sheet「添付書類一覧」

シートの保護は設定されていないため、自由に編集できます。

### 5. Sheet「行政用」

必須区分、入力欄及び入力内容以外にシートの保護が設定されており、編集不可となっています。Sheet「入力フォーム」と同様に、必須区分の編集については、必須から任意への変更等を実施する場合を考慮し編集可としております。

編集方法については、「6. 必須区分の編集方法」を参照してください。

## 6. 必須区分の編集方法

必須区分の入力欄には、データを入力すると「入力済」と表示されるように、Excelの式が挿入されています。そのため、必須区分を編集する際は、式の一部を修正する必要があります。

例として、Sheet「入力フォーム」の「届出年月日」の必須区分を「必須」から「任意」に変更する手順を以下に示します。

- (1) 「届出年月日」の必須区分にカーソルをあわせ、画面上部の数式バーに式を表示させます。

The screenshot shows the Excel interface with the formula bar displaying the formula `=IF(ISBLANK(H6),"必須,","入力済")`. Below the formula bar, the spreadsheet content is visible. The title is 「土地売買等届出書 入力フォーム」. A yellow box contains the text 「※上から順番に ※黒く塗りつぶす」. The main content is 「1. 契約内容に関する事項」 followed by 「(1) 契約日、契約の種類等」. A table is shown with the following structure:

#	項目	必須
①	届出年月日	必須

The cell containing 「必須」 in the table is highlighted with a pink background and a red border.

- (2) 式の「必須」を「任意」に変更すると、必須区分の表示は「任意」に変更され、セルの色が変更されます。原則、色付きのセルを初期値以外の文言に変更するとセルの色は消えるようになっています。

The screenshot shows the Excel interface with the formula bar displaying the formula `=IF(ISBLANK(H6),"任意,","入力済")`. Below the formula bar, the spreadsheet content is visible. The title is 「土地売買等届出書 入力フォーム」. A yellow box contains the text 「※上から順番に ※黒く塗りつぶす」. The main content is 「1. 契約内容に関する事項」 followed by 「(1) 契約日、契約の種類等」. A table is shown with the following structure:

#	項目	必須
①	届出年月日	任意

The cell containing 「任意」 in the table is highlighted with a white background and a red border.

(3)入力欄にデータを入力すると、必須区分は「入力済」に変更されます。

### 1. 契約内容に関する事項

(1) 契約日、契約の種類等

#	項目	必須	入力欄
①	届出年月日	入力済	令和7年3月13日

編集についての留意点を以下に示します。

①黒塗りされた項目においても、同様の方法で必須区分を修正することができます。

### 1. 契約内容に関する事項

(1) 契約日、契約の種類等

#	項目	必須	入力欄
①	届出年月日	入力済	令和7年3月13日
②	契約年月日	必須	
③	契約の種 約 の 種 類	必須	
④	契約において移転・設定する権利の種類	必須	
	移転・設定する具体的な権利の種類	必須	

②「必須」以外の色塗りされたセルについても、同様の修正が可能です。

⑤	等	ビル、マンション名、部屋番号等	該当の場合は必須
⑤	指定都市	団地コード	一団の届出の場合、必須

③式が複雑な項目もあるため、修正の際はご注意ください。以下の例は「団地コード」の式ですが、修正が必要な箇所は緑の字の部分です。この部分を「任意」などの適切な文字列に変更してください。

⑤	指定都市	団地コード	一団の届出の場合、必須

=IF(OR(入力フォーム!H51="一団の土地(新規)", 入力フォーム!H51="一団の土地(継続)"), IF(ISBLANK(H53), "一団の届出の場合、必須", "入力済"), IF(入力フォーム!H51="単独の届出", IF(ISBLANK(H53), "単独の届出の場合は任意", "入力済"), "単団区分が未選択"))

④セル内の式を削除し、「任意」などの文字列を直接入力することも可能です。ただし、式を削除すると、入力欄にデータを入力しても「入力済」と表示されず、常に同じ文字が表示されるようになります。

## 1. 契約内容に関する事項

### (1) 契約日、契約の種類等

#	項目	必須	入力欄
①	届出年月日	任意	令和7年3月13日

### ※注意

必須区分を「任意」等に変更することは可能ですが、本来必須の項目が未入力となる可能性があります。そのため、今後予定している Excel シートから実態統計処理システムへのデータ取り込み時に、データ未入力エラーなどが発生する可能性があるため、ご注意ください。

## 7. ブックの保護について

ブックの保護を解除すると、シートの削除やシート名の変更が可能になります。ただし、Sheet「入力フォーム」、「土地売買等届出書」、「行政用」の削除や名称変更を行うと、土地売買等届出書の Excel が正常に動作しなくなるため、これらの操作は行わないでください。